

付 託 事 件 等 審 査 結 果 報 告

平成 2 9 年 1 0 月 4 日

薩摩川内市議会総務文教委員会
委員長 帯 田 裕 達

1 委員会の開催日

9月22日、25日（2日間）

2 付託事件及び審査結果

議案第117号 決算の認定について（平成28年度薩摩川内市一般会計歳入歳出決算）のうち本委員会付託分

本決算は、認定すべきものと決定した。

なお、審査の過程において述べられた意見・要望の概要は、次のとおりである。

- (1) 防災研修センターの来館者数は、年々減少してきていることから、市民の関心を引きつけるような企画を検討・実施し、来館者数の増加につながるよう取り組まれない。
- (2) 消防職員の人材育成については、高齢化社会を迎え、消防業務が高度化する中、各種研修等を通じて、更に資質が向上するよう努められない。
- (3) 奨学資金貸付金制度の未返還金徴収に当たっては、連帯保証人への請求も含め、更なる徴収強化に努められない。
- (4) 職員の人材育成に当たっては、引き続き、国・県等へ職員を派遣するとともに、人材育成基本方針に基づいた研修を実施し、職員の資質向上に努められない。
- (5) 市税等の滞納整理に当たっては、適切な不納欠損処理を行うとともに、早期に納税催告を行うなど、収納率の向上に努められない。
- (6) 節間流用による予算執行については、必要に応じて認められた措置ではあるが、可能な限り透明性が確保されるよう努められない。